

事務事業名	水道事業経営基盤向上事業			会計	水道事業		事業種別	経常	開始	23	終了	
H27担当課等名	経営管理課		H27係等名	上水道経理係		H26係等名	上水道経理係					
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり									
	施策	45	居住基盤の向上									
目的	対象(誰・何を)	水道事業会計(簡易水道事業特別会計)					対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	適正な収益の確保、経費の削減により、安定した経営を維持する						営業収益(受託工事収益除く、単位:千円)				1582349
	向上させたい上位施策の成果指標	営業収支比率 100%以上、経常損失比率 0%						営業費用(受託工事費用除く、単位:千円)				1604674
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	営業収支比率(%)			94.7	98.6	95	99				
	成果指標	経常収支比率(%)			108	112.3	107.6	110				
定性目標												
事業概要	<p>これからの水道事業(簡易水道事業含む)は、人口の減少に伴う収益の減少や既存施設の老朽化に伴う更新需要の高まりなどの環境を背景に、厳しい経営状況が予測されている。今後、適正な料金設定をはじめとし、創意工夫による収益確保策や経費削減策を進め、健全で良好な経営を継続していく。</p>											
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	<p>1 地方公営企業制度改正対応</p> <p>2 鉛製給水管布設替事業及び妙琴浄水場更新事業の見直し</p>				<p>1 移行作業期間</p> <p>2 市議会産業建設委員会への説明 市議会全員協議会への説明</p>				<p>1 4月～8月</p> <p>2 1回 1回</p>			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		17,273	2,756	2,408	0	H26決算 会計システム更新業務756 松川ダム水質検査1,652 特財:水道料金 H27:0予算						
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他		17,273	2,756	2,408								
一般財源												
人件費計(千円)②		1,716		0								
正規職員所要時間		480										
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		18,989	2,756	2,408	0							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>水道事業長期整備計画は、リニア関連事業等の影響が不透明なこと、次期基本構想基本計画との整合を図ることから、見直し時期を先送りすることとしたが、整備計画の中でも主要な事業である鉛製給水管布設替事業と妙琴上水道整備事業は、下半期に見直しを行い議会に説明した。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	<p>1. 人口減少等により料金収入は年々減少しているが、今後は老朽施設改修等の経費が増大していくため、厳しい経営状況になることが予想される。 2. 簡易水道の法適化(水道事業への統合)の要請に対する対応が必要な状況となっている。</p>										
	②改革提案	<p>1. 長期的な展望に立って事業を再編するとともに、適正な時期に適正な料金設定を行っていく。 2. 統合した場合の経営シミュレーションを作成するなどして、適正な統合時期を検討する。</p>										